

“P S マダガスカル”室内気候体験・交流会

テーマ「医療・福祉のクリマデザイン」

日時：2018年4月21日（土）15:00～17:00 ※参加費無料 ノベルティ進呈

会場：ピーエス湿度センター・マダガスカル 北広島市共栄41-3

ピーエスは1960年創業以来、“温度と湿度の専門企業”として放射冷暖房システムや産業用加湿器の開発・製造・販売を行っております。

医療・福祉施設におきましても、衛生的・健康的な施設内の室内気候デザイン（クリマデザイン）を実現してきた豊富な経験と実績がございます。

今回は「医療・福祉のクリマデザイン」をテーマに、理想的な室内気候を医療・福祉関係者の皆様と一緒に考える場を企画しました。

また札幌市立大学の齊藤雅也先生をお招きして、新しい地域医療モデルの在宅医療拠点施設・福井オレンジリビングベースの事例を紹介していただきます。

新しい“気づき”が生まれる発見の場となることと思いますので是非ご参加ください。

#### 齊藤雅也先生プロフィール

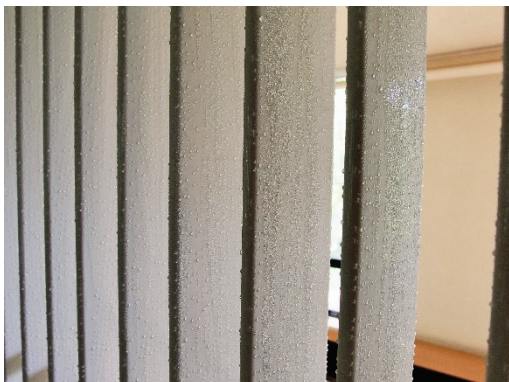
札幌市立大学 デザイン学部・大学院デザイン研究科・教授 博士（工学）

専門分野：建築環境学（熱環境・光環境・建築環境教育）、熱力学

近年の代表作：

- ・福井オレンジリビングベース（2016年竣工、建築設計：上遠野建築事務所）
- ・札幌市円山動物園「は虫類・両生類館」（2011年竣工、建築設計：株式会社アトリエアク）

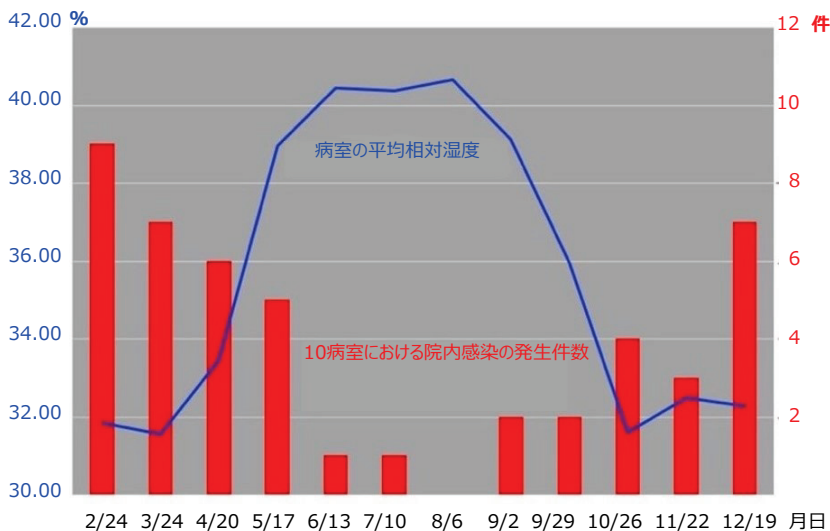
#### PS 放射冷暖房システム PS HR-C



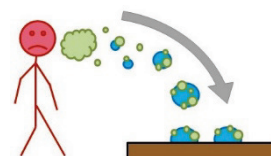
福井オレンジリビングベース（福井県福井市）

# 院内感染と湿度の関係、ご存知ですか？

2017年5月 Harvard Medical Schoolにて開催されたヘルスケアシンポジウムにて院内感染と相対湿度の相関性が示されました。相対湿度が低いと院内感染の発生件数は増え、適正な湿度を保つことで菌の浮遊が抑制されることが実証されました。



湿度を40～60%に保つことで、菌の浮遊が抑制される



適切な湿度を保つことで

- ・ ベッドの手摺など衛生的に保ちやすい
- ・ 手などを清潔に維持しやすい
- ・ 一旦表面に落下した菌が再度拡散しにくい

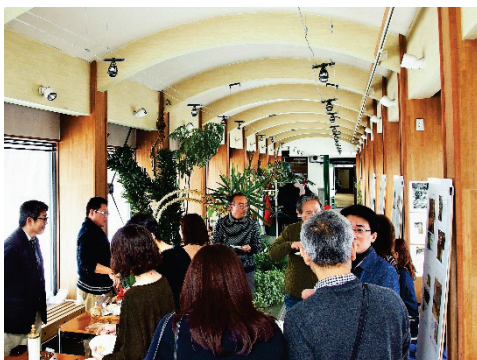
Colonization and Succession of Hospital-Associated Microbiota.  
In Press, Sept 2016  
Simon Lax, et al. U.Chicago, IL 60637

Healthcare Symposium 2017 Harvard Medical School, Dr.S.Taylor より



## PS Madagascar

一年を通して草花が生い茂り、バナナやパッションフルーツが実をつける、心地良い空間 PS マダガスカル。北国の健康的な活動空間を広げるヒントがここにあります。



国道274号線沿い、札幌から夕張方面に向かって右手です。  
工業団地に突如現れる森の中にピーエスがごさいます

参加ご希望の方はFAXまたはメールにてご返信下さい

氏名： \_\_\_\_\_

会社名： \_\_\_\_\_

住所： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

【 お問い合わせ・お申込み先 】



温度と湿度の専門企業

ピーエス株式会社 担当：安孫子・山田・木村  
TEL：011-372-7605 www.ps-group.co.jp

FAX：011-372-8886

E-mail：psnrs@psk.co.jp